

事業活動の推進と CSR活動の推進を両輪に、 ニチアス理念の実現を目指します。

代表取締役社長
武井俊之

ニチアスは明治29年(1896年)、わが国における保温・断熱分野のパイオニアとしてスタートしました。以来120余年の歴史のなかで、当社独自の技術である「断つ・保つ」の技術を深化させ、わが国の産業の発展に貢献してまいりました。その結果、現在では5つの事業を生み出し、日本だけでなく世界で活躍する企業に成長しております。

当社グループの企業理念では、「ニチアスは『断つ・保つ』の技術で地球の明るい未来に貢献します」と掲げています。これは、当社グループが極低温から超高温という広い温度領域で、液体・気体をはじめとするさまざまな対象物に対して、漏れ・熱・音・腐食を「断つ」機能や、熱・クリーンを「保つ」機能をもった製品・サービスを提供することで社会的課題を解決し、持続可能な社会の実現に貢献することを表明したものです。

当社グループは、2016年度を初年度とする中期経営計画を策定いたしました。その施策として、事業面では①成長市場への注力、②海外事業の強化、③国内事業でのシェアアップを、機能面ではCSR活動の推進(社会的役割と価値の向上)を掲げております。これらを両輪として連動させることで、ニチアス理念の実現を目指します。

当社グループのCSR活動は、コーポレートガバナンスはもちろんのこと、お客さま、株主・お取引先の皆さま、従業員、社会の皆さまとのつながり、そして環境への取り組み、これらを軸とした活動を進めております。こうした活動は一部の従業員や地域だけで行うのではなく、全国そして全世界の従業員一人ひとりが、日々の活動として実施しているものです。

2016年度のCSR活動の成果をステークホルダーのみなさまにご報告いたします。本レポートをご一読いただき、当社グループのご理解の一助になれば幸いです。

